

弘前大学起業家塾

ビジネスコンテスト事業概要シートについて

事業概要シートに記載いただくにあたって、以下の項目を参考に記載して下さい。
また、参考例も添付しましたので、そちらも参考に記載して下さい。

- ・「事業名／商品名」

事業名称または商品名称を記載して下さい。既に登録されている名称や公序良俗に反する名称はご遠慮下さい。

- ・「着眼」

事業を起こすきっかけや、何故この事業を起こすのかについて記載下さい。

事業の新規性及び独創性等について記載して下さい。

- ・「事業概要」

事業のおおまかな概要を記載下さい。(〇〇〇の開発, 〇〇サービスの提供など)

- ・「商品・サービス」

商品化し販売する物や提供するサービスを記載して下さい。

- ・「事業イメージ／商品イメージ」

簡単な概念図で、「誰に、どのような価値を、どうやって提供するのか」がわかるようビジュアルを含めた表現でまとめて下さい。

- ・「顧客ベネフィット」

サービスや商品を購入した顧客が得られる利益を記載して下さい。

- ・「機能・効用の保証根拠」

サービスや商品から得られる利益の根拠を記載して下さい。(エアー安眠枕→利用調査した結果に大きな効果があったなど)

- ・「利用される理由」

サービスや商品が欲しくなる理由、購入する理由などを記載して下さい。

- ・「想定顧客」<デモグラフィック>

対象となるデモグラフィック(年齢, 収入, 職業, 性別, 業種, 業界, 規模など)を記載して下さい。

- ・「想定顧客」<サイコグラフィック>

サービスや商品を購入する顧客の心理的要因(ブランド品好き, 個性的, 健康志向, 謙虚, 企業文化, 経営理念, 価値観など)を記載して下さい。(椿の高級オイルを使ったシャンプー→もっとキレイになれる。椿の高級オイルは質が良く髪が傷まない)

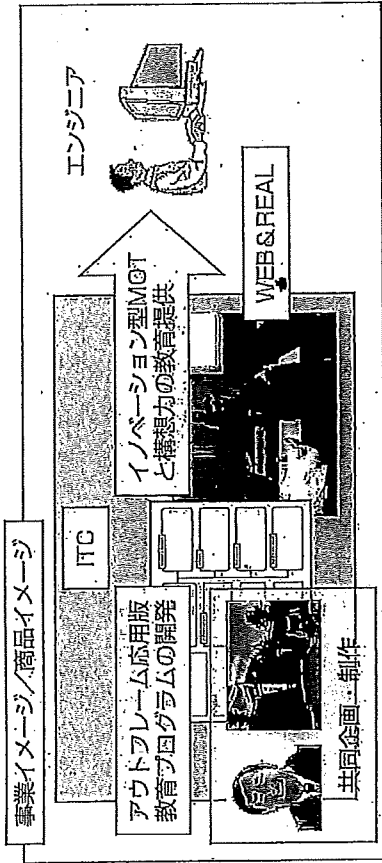
- ・「実現上の問題点」

事業展開する上での問題点を記載して下さい。(マタタビ工場を誘致するうえでの土地問題(野良猫対策など))

裏面あります

参考例

<p>事業名</p> <p>イノベーション・トレーニングセンター (ITC)</p>	<p>着眼</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本のエンジニアは輝いていない 解決は、エンジニアがビジネス・イノベーターであれたい そのための実践教育が必要だ
<p>事業概要</p> <p>ビジネス・イノベーター (技術の価値を顧客の視点で高める権力) の養成に向けたプログラム開発と提供</p> <p>アウトプログラムによる、教育・実践ツールを開発し、WEB用ソフトなどの教材として販売。ならびに、教材を活用したREALの講義</p>	<p>商品・サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆プログラムの販売 (PCソフト) <ul style="list-style-type: none"> ・アウトプログラムを実践できるソフト ◆教育訓練の提供 (WEB&REAL) <ul style="list-style-type: none"> ・WEB&REAL中心の教育訓練 (社員研修なども含む) ◆コンサルティングサービス



<p>顧客のベネフィット</p> <p>実践的なビジネス・イノベーションが身に付いて、社内で評価される、独立できる → 将来の夢が描ける</p>	<p>想定顧客</p> <p>〈デモグラフィック〉 30、40代の技術力に自信あるエンジニア 飛躍を求める or 悩めるエンジニア 技術があるが儲からない企業の技術者</p> <p>〈サイコグラフィック〉 一生懸命働いてるのに浮かばれない 凄い技術を持っているのに何故売れない? 優秀な人材がいるのに儲からないなあ</p>
<p>機能：効用の保証根拠</p> <p>これまでの、大学院やビジネススクールでの講義等、ならびにコンサルでの多数のサンプルに対して、大きな成果をあげた実績</p>	<p>実現上の問題点</p> <p>REAL講義を提供できる人材の育成</p>
<p>利用される理由</p> <p>アウトプログラムは、理解しやすくて実践にもすぐ使えるので、他の教材とは全く違う顧客価値がある 「解る」・「使える」</p>	